

向日市 小中学校個別計画



古都のむこう 魅力のふるさと

令和 2 年 5 月
向日市教育委員会

目 次

第1章 本計画の目的及び位置付け	1
1 本計画の策定目的	1
2 本計画の位置付け	1
3 計画期間	1
第2章 学校施設等の現況	2
1 本計画の対象	2
2 老朽化の現状	2
3 これまでの取組み	6
第3章 長寿命化対策	8
1 基本方針	8
2 スケジュール	9
3 ライフサイクルコストの試算	9
第4章 学校施設のあり方	10
1 児童生徒数の推移及び将来予測	10
2 学校施設の適正な配置	11
3 学校施設の目指す将来像	12
第5章 継続的な運用	13

巻末資料

学校施設の劣化状況一覧

第1章 本計画の目的及び位置付け

1 本計画の策定目的

本市の小中学校施設の多くは、第2次ベビーブームなどを背景とする児童生徒数の急増に対応して、昭和40年代から50年代にかけて集中的に整備されたことから、供用開始から40年以上経過している施設が、全体の約75%と高い割合を占めています。現在では、経年による老朽化の進行や機能低下が見られ、その対策が喫緊の課題となっています。

一方で、厳しい財政状況の下、耐用年数に準じて、これら全ての施設を建替えることは困難であり、本計画では、施設整備に長寿命化という考えを取り入れ、適正に修繕や改築を行い、財政負担の平準化とライフサイクルコストの縮減を図ることを目的とします。

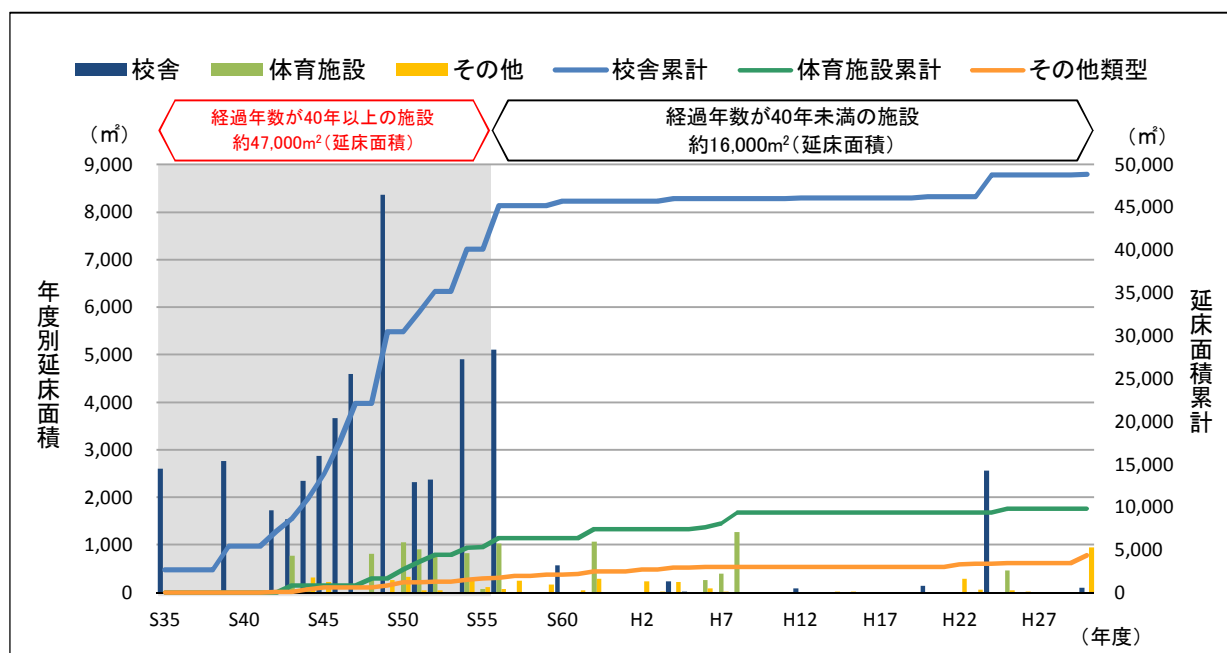


図 1 公立小中学校施設分類毎の年度別延床面積

2 本計画の位置付け

本市では、公共施設等（インフラ及び公共建築物）を対象に、平成29年に「向日市公共施設等総合管理計画」を策定し、老朽化が進む公共施設等に対して、施設の保全やこれに伴う財政負担の縮減を図るための基本方針を明らかにしています。

本計画は「向日市公共施設等総合管理計画」における個別の計画として位置付け、学校教育系施設及び子育て支援施設（留守家庭児童会）の長寿命化計画として定めるものです。

3 計画期間

計画期間は、今後40年間を見据え、概ね10年間とします。

ただし、学校教育を取り巻く環境の変化や児童生徒数の推移、学校施設に求められる機能などへの社会的な要請の変化に対応するため、柔軟に計画を見直すこととします。

第2章 学校施設等の現況

1 本計画の対象

本計画の対象とする施設は、次に掲げる向日市が保有する小学校、中学校及び学校給食センター並びに留守家庭児童会とします。

表 1 本計画の対象範囲

区分	施設名	校舎		校舎以外		備考
		棟数	延床面積	棟数	延床面積	
小学校関連施設	向陽小学校	5	6,232 m ²	7	1,559 m ²	
	第2 向陽小学校	2	4,480 m ²	6	1,095 m ²	
	第3 向陽小学校	3	4,861 m ²	4	1,076 m ²	
	第4 向陽小学校	8	5,916 m ²	4	1,098 m ²	
	第5 向陽小学校	3	5,783 m ²	5	1,083 m ²	
	第6 向陽小学校	2	4,332 m ²	5	1,155 m ²	
	留守家庭児童会	—	—	6	1,221 m ²	各小学校敷地内に設置
	小 計	23	31,604 m ²	37	8,287 m ²	
中学校関連施設	勝山中学校	5	7,338 m ²	6	1,522 m ²	
	西ノ岡中学校	6	4,913 m ²	7	1,868 m ²	
	寺戸中学校	3	5,099 m ²	7	1,566 m ²	
	学校給食センター	—	—	1	943 m ²	西ノ岡中学校敷地内に設置
	小 計	14	17,350 m ²	21	5,899 m ²	
合 計		95 棟 : 63, 140 m ²				

2 老朽化の現状

本市における小学校関連施設及び中学校関連施設は、近年に新築及び改築した施設を除き、多くの施設で老朽化が進んでいます。現況把握のため、構造躯体の健全度評価及び構造躯体以外の建築部位の健全度評価を行いました。

(1) 構造躯体の健全度評価

構造躯体については、実施済みの耐震診断における調査内容を確認し、現有する全ての棟でコンクリート強度(13.5N/mm²以上)を有していることを確認しています。

しかし、調査時(平成15～21年)からの経年劣化も考えられ、必要に応じて、今後、耐力度調査を含めた構造躯体に対する詳細診断(「コンクリート圧縮強度」、「中性化深さ」、「鉄筋かぶり、腐食」、

「漏水」)を行うことで、構造躯体の強度や建築物の機能等を考慮し、将来の学校のあり方を含め、長寿命化対策について総合的に判断する必要があります。

※ 耐力度調査：公立学校施設における建物の構造耐力、経年による耐力・機能の低下、立地条件による影響の3点の項目を総合的に調査し、建物の老朽化を総合的に評価するものです。

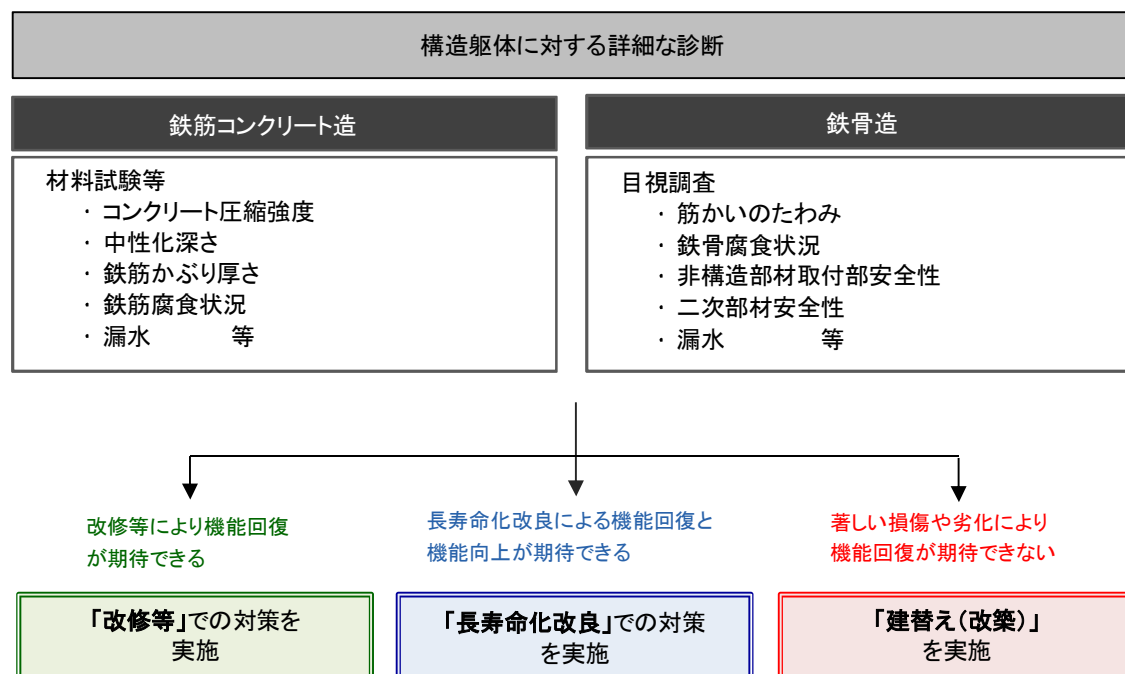


図2 長寿命化対策の判定フロー

※ 改修等：不具合の顕在化した部位に対して、修理や取り替えなどを行い、支障なく供用できるまでに回復させることを言います。

※ 長寿命化改良：老朽化していく施設を、より長く使用できるように、物理的な不具合の修繕だけでなく、建物の機能や性能の水準を上げること言います。

※ 建替え(改築)：建物の全部または一部を新しく建て直すことを言います。

(2) 構造躯体以外の健全度評価

小中学校及び留守家庭児童会を対象に、建築物を部位別（屋根・屋上、外壁、内部仕上、電気設備、機械設備）の5つに分けて劣化状況調査を実施し、「表2 劣化状況の評価基準」に基づいて、AからDによる4段階で劣化状況の評価しました。

この評価結果に基づいて健全度（100点満点で数値化した指標）を算出し、現況における劣化状況を整理しています。（巻末資料「学校施設の劣化状況一覧」参照）

表 2 劣化状況の評価基準

評価	部位の評価点	屋上・屋根及び外壁の評価基準	内部仕上及び設備の評価基準
A	100	概ね良好	20年未満
B	75	部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）	20年以上40年未満
C	40	広範囲に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）	40年以上
D	10	早急に対応する必要がある 等	著しい劣化事象がある

表 3 部位のコスト配分

部位	コスト配分
屋根・屋上	5.1
外壁	17.2
内部仕上	22.4
電気設備	8.0
機械設備	7.3
計	60

表 4 健全度評価

評価	評価点
I	76点以上～100点
II	46点以上～76点未満
III	11点以上～46点未満
IV	11点未満

（参考）健全度の算定方法：総和（部位の評価点×部位のコスト配分）÷60

※ 評価基準等は、「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書（平成29年3月）：文部科学省」を参照

健全度の評価結果として、小学校関連施設、中学校関連施設ともに健全度が低いとされる「Ⅲ」「Ⅳ」評価の施設が、全体の60％以上を占める一方、健全度が比較的良好な施設の割合は、小学校で約38％、中学校で約26％と、劣化の進行が見られます。

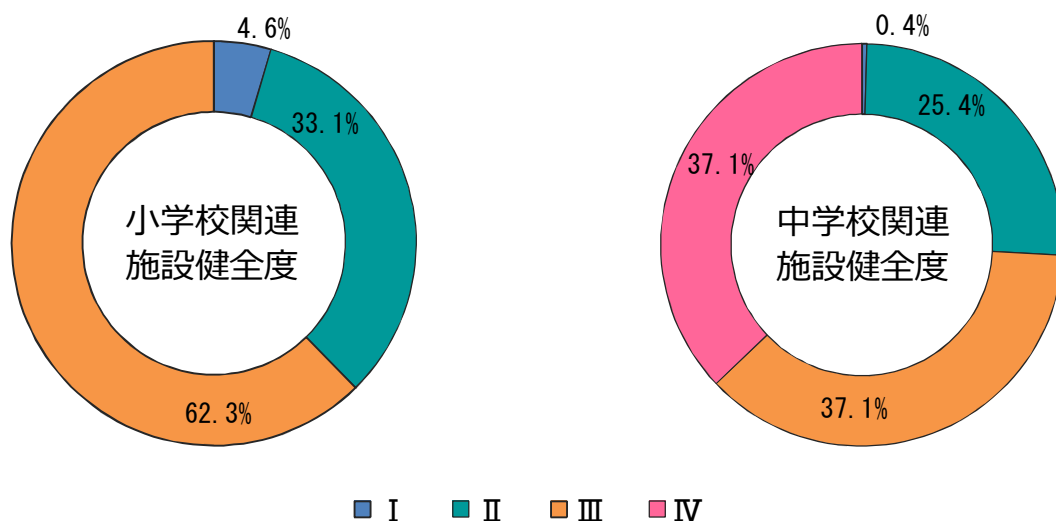


図 3 小中学校施設の健全度評価結果

(3) 構造躯体以外の健全度評価例

現状における小中学校施設の劣化状況調査について、健全度の評価結果別に例として示します。

(1) 健全度Ⅱの例

校舎の屋上	校舎の外壁	給食室の内部
		
(防水塗装の劣化)	(犬走部のひび割れ)	(ひび割れの発生)

(2) 健全度Ⅲの例

校舎の屋上	校舎の外壁	校舎の内部
		
(屋上防水層のたわみ・破損・劣化)	(壁面の塗装剥離・漏水跡)	(天井の漏水跡)
校舎の外壁	校舎の内部	プール付属棟の屋根
		
(鉄筋の露出)	(ひび割れによるサッシ廻りの漏水跡)	(屋根材が撤去されている状態)

(3) 健全度Ⅳの例

校舎の外壁	プール付属棟の外壁	プール付属棟の内部
		
(塗装の剥離・鉄筋の露出)	(接合具の割れ)	(鉄筋の露出)

3 これまでの取組み

本市では、過去20年の間に一部校舎の改築や小中学校関連施設全棟の耐震化(耐震診断結果で耐震性を満たした棟を除く。)等を実施してきました。

また、空調設備の全校設置やトイレの計画的改修等、児童生徒が快適に学校生活を送れるよう、環境改善にも努めてきました。

しかし、現行の建築基準法に照らして、「高さ制限」等の既存不適格となっている施設などがあり、これらに対しては、改築や長寿命化改良等の実施に合わせ、是正する必要があります。

また、これまで故障や破損等による不具合が発生した場合、その状況に応じて修繕や設備更新等を行う「事後保全型」の維持管理を実施してきました。このような「事後保全型」の維持管理では、突発的な不具合の発生に対して迅速に対応することは困難であり、予算の確保を含め、復旧に時間を要する場合があります。

これまでの「事後保全型」の維持管理を改め、計画的な維持管理を行う「予防保全型」へと転換を図る必要があります。「予防保全型」の維持管理により、突発的な不具合を回避することができるとともに、不具合発生に伴う多額の経費を抑えることが期待できます。

同時に、これら施設の機能を健全に保つことができるため、老朽化対策としても有効な維持管理手法です。

表 5 これまでの取組み

令和元年 12 月末現在

取組み施策	向陽小	第2 向陽小	第3 向陽小	第4 向陽小	第5 向陽小	第6 向陽小	勝山中	西ノ岡中	寺戸中
改築 (主な施設)	北校舎 玄関棟	—	—	給食棟	—	—	—	北校舎 廊下	—
長寿命化改良	—	—	—	—	—	—	—	—	—
大規模改修・ 部位別改修	—	—	屋上 防水	北校舎	南校舎 中校舎	屋上 防水	屋上 防水	—	屋上 防水
耐震化	○	○	○	○	○	○	○	○	新耐震
非構造部材 耐震化 (体育館)	○	○	○	○	○	○	○	○	○
空調設備	○	○	○	○	○	○	○	○	○
給食棟 配膳室	給食室 改修	—	—	給食棟 改築	—	—	配膳室 増築	給食セン ター増築 配膳室 新設	配膳室 新設
昇降機設備	○	×	×	○	×	×	×	×	×
法定点検	建築設備等は法定点検実施								
建築基準法 (現行法)既存 不適格	×	×	×	×	×	×	×	○	×

注 平成11年度からの取組みとする

これまでの取り組みに要した費用は、主に新設、改築等に充てられる「工事費」と、不具合などを直すために充てられる「修繕費」に区分できます。

「工事費」と「修繕費」の推移をみると、耐震化の実施や空調設備の新設など集中的な実施により年度毎に異なるものの、過去10年間で平均的な費用は、約4.7億円となっています。

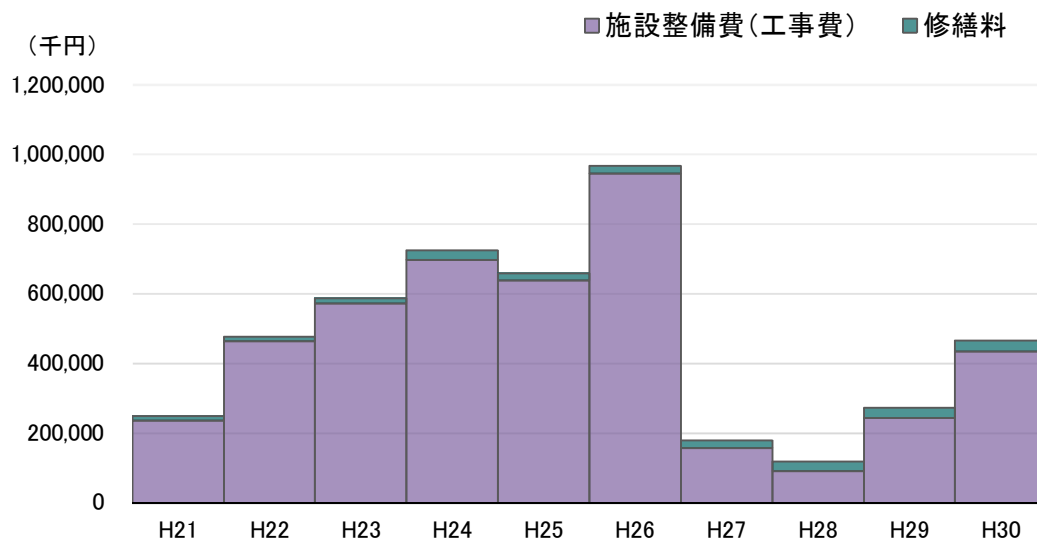


図 4 これまでの取り組みに要した主な費用

表 6 これまでの取り組みに要した主な費用の推移

(千円)

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
修繕費	12,313	13,244	15,110	27,325	20,431	22,039	20,946	26,591	28,941	31,227
工事費	236,030	462,860	572,579	697,324	637,453	945,031	157,848	91,688	244,085	434,672
計	248,343	476,104	587,689	724,649	657,884	967,070	178,794	118,279	273,026	465,899

修繕費(10か年平均)	21,817
工事費(10か年平均)	447,957
合計 (10か年平均)	469,774

第3章 長寿命化対策

1 基本方針

「学校施設の長寿命化計画策定に係る手引（平成27年4月文部科学省）」では、「適切な維持管理がされた施設は、コンクリート及び鉄筋の強度が確保される場合には70年から80年程度の長寿命化が可能である」と示されており、本市では、これまで行ってきた「事後保全型」から「予防保全型」の維持管理に転換することを基本に、詳細診断により長寿命化が可能と判断される施設については、80年を供用目標年数とします。

しかしながら、本市においては、老朽化等の現状から、直ちに全ての施設について「予防保全型」の維持管理に転換し、長寿命化を図ることは困難です。

そのため、第2章「2 老朽化の現状」で述べた構造躯体及び構造躯体以外の健全度評価、建築経過年数等を踏まえ、改築も行いつつ、長寿命化対策を進めることとします。

(1) 校舎

建築経過年数や劣化状況等を考慮し、当初10年間は、改築を中心とした対策を行うこととし、第2向陽小学校及び勝山中学校について、改築に取り組みます。

建築基準法における新耐震基準に適合した向陽小学校北校舎などについては、「予防保全型」の維持管理に努め、長寿命化に向けた取り組みを行います。

その他の学校については、日常的な維持管理（計画的修繕）を行いつつ、今後の状況を踏まえ、必要に応じ、第2章「2 老朽化の現状(1)構造躯体の健全度評価」で述べた詳細診断を行い、長寿命化対策を実施します。

(2) 体育館

向陽小学校、勝山中学校及び寺戸中学校は、新耐震基準で建築されており、他の小中学校は耐震対策を施していることから、安全上の問題は無いと考えられますが、施設の機能的な健全性を維持するために計画的な保全を実施します。

(3) プール

小学校のプールはすべてで建築経過年数が40年以上であり、ほぼすべての学校で広範囲に老朽化が進んでおり改修に努めているが、今後、設備を含めた大規模な改修を必要としていることから、学校プールのあり方を検討していきます。

(4) 留守家庭児童会

部分的又は広範囲に劣化がみられていることから、施設の機能を維持するために、計画的な保全を実施します。

(5) 学校給食センター

平成30年度に新たに建築した施設であることから、今後、計画的な保全を実施します。

2 スケジュール

令和3年度から3年間は、緊急度の高い施設の改修に取り組むこととします。

その後、令和6年度から概ね10年間を第1期の計画期間とし、小中学校校舎については「1 基本方針（1）」に述べたとおり、校舎の改築を中心に取り組むこととします。

なお、実際の改築、改修工事については、詳細診断等を踏まえ、本市の財政状況や各種補助制度等を総合的に考慮して、実施計画を策定するものとします。

3 ライフサイクルコストの試算

将来の児童生徒数により施設総量の検討が必要となりますが、現有施設で試算すると、従来型である「改築(更新)」を中心とした場合と、「長寿命化型(予防保全等)」の場合とにおける今後40年間にかかる維持更新費用を比較した場合、「長寿命化型(予防保全等)」を中心とした対策費用は、約183億円(約4.6億円/年)となり、「改築(更新)」の対策(約203億円)よりも約20億円程度の費用削減と、対策費用の平準化が期待できます。

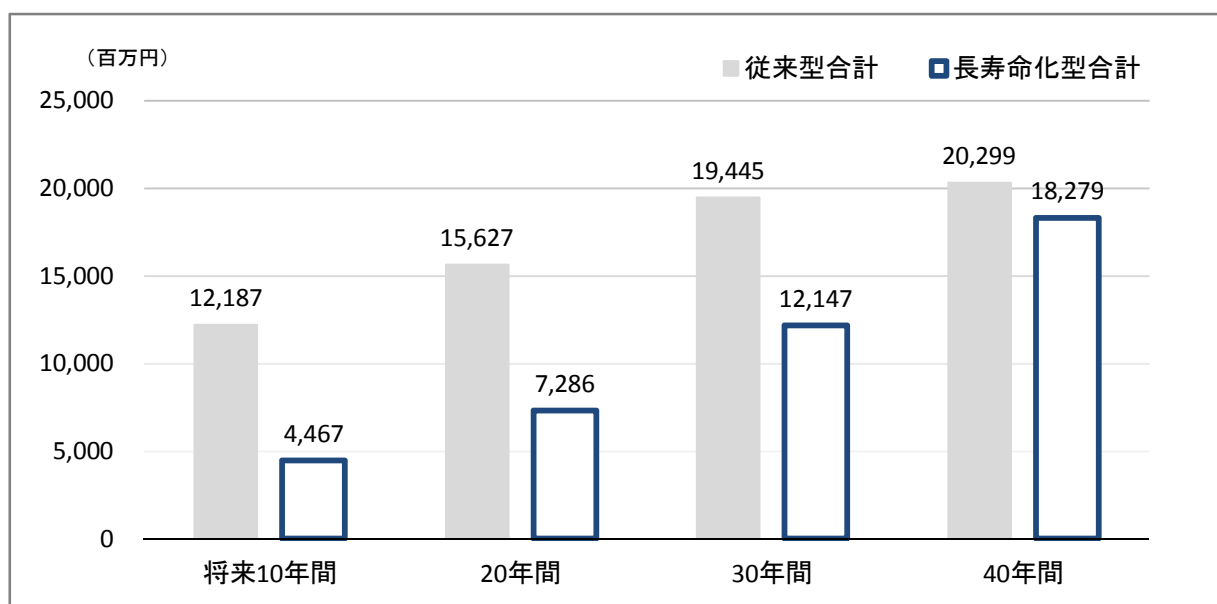


図 5 将来40年間ににおける費用比較

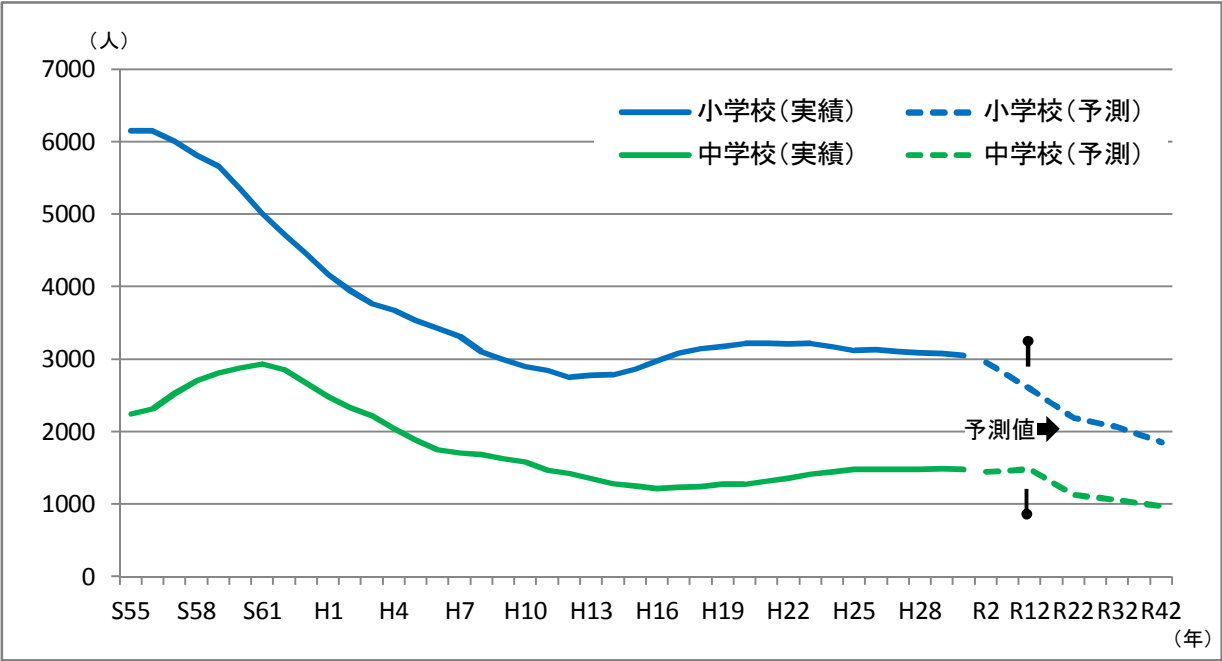
第4章 学校施設のあり方

1 児童生徒数の推移及び将来予測

本市全体での小中学校の児童生徒数は、昭和56年の6,150人をピークに減少傾向が続き、その後、平成13年から増加に転じましたが、平成21年からは増減を繰り返しており、過去5年は、ほぼ横ばいで推移してきました。

近年、北部市域の開発が進んでいることから、一部の小中学校では、今後、短期的には増加傾向が続くと推計され、当該区域の市立小中学校では、既存施設だけでは教室数が不足することも懸念されています。

しかし、全体的には減少傾向となっており、20年後の令和22年度には、現在（令和元年度4,470人）の約74%に、30年後の令和32年度には約70%に、40年後の令和42年度には約64%の2,800人程度にまで減少すると推計されます。



※予測値(令和12年度までは実績に基づく値、それ以降はコーホート法による推計値)

図6 本市における児童生徒数の推移

表7 本市における児童生徒数の推計 (単位:人)

	令和2年度	令和12年度	令和22年度	令和32年度	令和42年度
小学校	2,959	2,600	2,195	2,069	1,859
中学校	1,450	1,487	1,134	1,061	980
計	4,409	4,087	3,329	3,130	2,839

2 学校施設の適正な配置

本市では、中学校は市域に対して比較的バランスよく配置されている一方、小学校は6校中3校が、寺戸地区及び物集女地区に集まるように配置されています。

しかし、将来の児童生徒数の推計を鑑みると、「義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律施行令」においては、学級数の適正規模が小中学校ともに12学級から18学級までとされていることから、今後、学区の再編や施設総量の適正化を検討する必要があります。

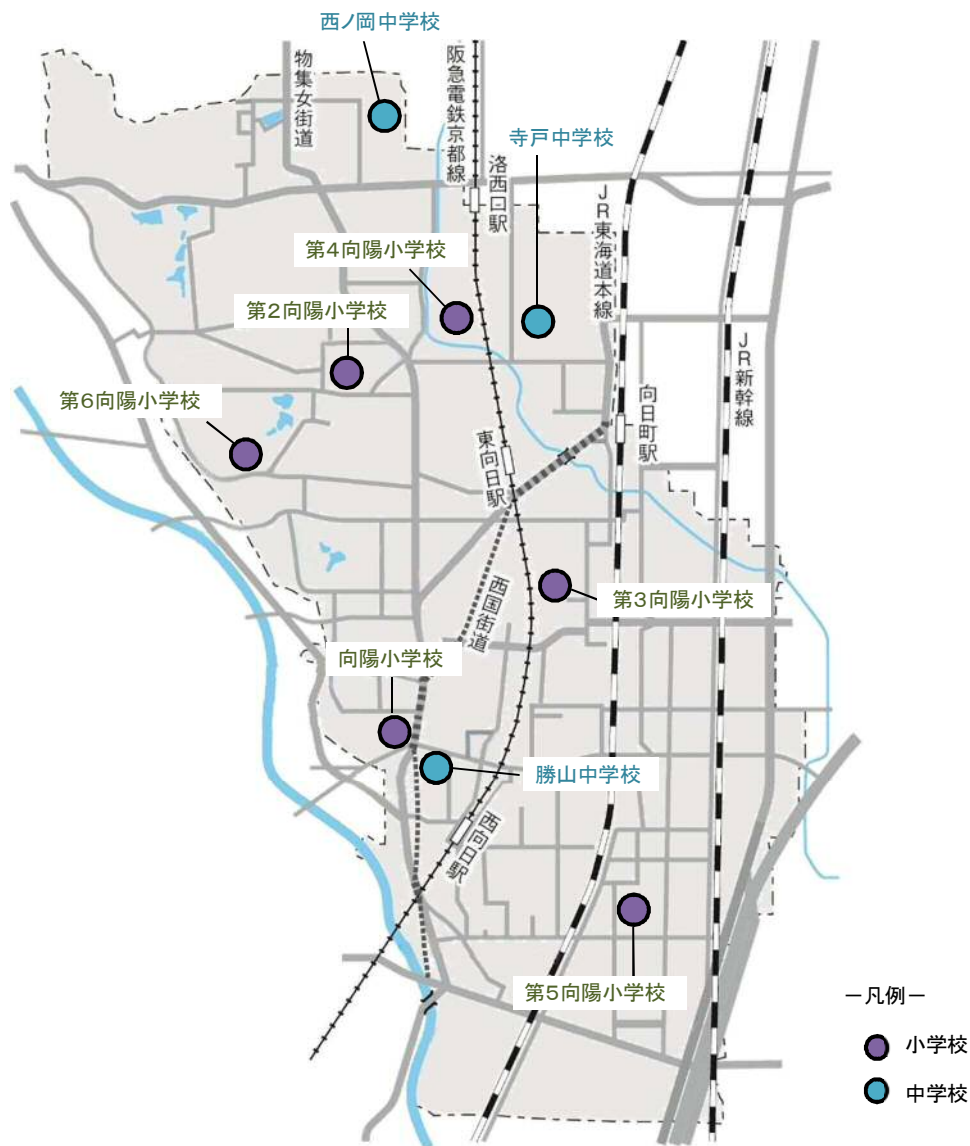


図 7 学校施設の配置

3 学校施設の目指す将来像

(1) 質の高い学力をはぐくむ教育環境の整備

近年多様化する教育内容や、その実施手法などを踏まえ、時代に応じた機能的な施設環境を確保します。

- 〔例〕・無線LAN設置による校内ネットワーク整備や児童生徒 1 人 1 台の端末導入など、各教室においてICTの活用ができる学習環境の整備
- ・少人数授業やグループ学習など多様な学習展開に対応する施設環境の整備

(2) 児童生徒の快適な学校生活を支えるための生活環境の質の向上

学校施設は、児童生徒が多くの時間を過ごす場所であることから、児童生徒が快適な学校生活を送れるよう健康的で豊かな施設環境を目指します。

- 〔例〕・照明設備(LED照明など)の導入による生活環境の改善
- ・トイレの洋式化推進と床のドライ化による環境衛生面での質の向上
- ・小学校給食室のドライシステム化による衛生環境の向上

(3) 全ての児童生徒が安心して学べる施設整備

特別な支援を必要とする児童生徒を含め、全ての児童生徒が安心して学校施設を利用できるようバリアフリー化及びユニバーサルデザインの考え方を踏まえた施設整備を推進します。

- 〔例〕・バリアフリー化の推進と多目的トイレやエレベーターの導入
- ・通級指導教室や個別指導のための教室整備

(4) 災害時の安全・安心の充実

学校施設は地域の防災拠点や避難所としての役割も担っていることから、教育施設としての機能とともに、安全・安心を確保するため防災機能の整備・充実を図ります。

- 〔例〕・防災機能を高めるための非構造部材の耐震化の促進
- ・設備配管などの設備に対する計画的な更新

(5) 教職員一人一人の力が十分に発揮できる環境の整備

職員室や教材の保管場所を十分に確保できるよう努め、教育課程の円滑な実施に配慮します。

- 〔例〕・校務の円滑化に資する空間整備
- ・執務環境の改善に資する施設整備

(6) 児童に対する放課後の居場所づくり

留守家庭児童会は、放課後の児童の居場所でもあることから、安心して過ごせる環境整備に配慮します。

第5章 継続的な運用

第1章「1 本計画の策定目的」で述べたとおり、本市の小中学校施設の多くは供用開始から40年以上経過しており、経年劣化は日々進行していくことから、学校施設の健全度を維持し、求められる機能や性能を発揮し続けるためには、計画的な点検調査の実施や、点検調査結果に基づく適切な対策が必要です。

今後は、改修や修繕等の履歴や、施設の劣化状況などの情報を蓄積し、定期的な健全度の把握に努め、計画的な維持管理を推進します。

● 学校施設の劣化状況一覧（１／２）

	学校名	建物名	棟番号	用途区分		構造	階数	延床面積	建築年度		築年数	耐震安全性		診断実施年	補強有無	補強実施年	劣化状況評価					
				種別	建物用途				西暦	和暦		基準	診断				屋根屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度
1	向陽小学校	北校舎	30	小学校	校舎	RC	地上2階	2,558㎡	2012年	平成24年	7年	新耐震					B	B	B	B	B	75
2	向陽小学校	中校舎	6-1, 2, 3	小学校	校舎	RC	地上3階	2,339㎡	1969年	昭和44年	50年	旧耐震	NG	2009年	済	2014年	D	C	C	C	C	37
3	向陽小学校	中校舎給食室	6-4	小学校	給食室	RC	地上2階	317㎡	1969年	昭和44年	50年	旧耐震	NG	2009年	済	2014年	C	B	C	C	D	46
4	向陽小学校	南校舎	15	小学校	校舎	RC	地上3階	1,198㎡	1972年	昭和47年	47年	旧耐震	NG	2009年	済	2014年	D	B	C	C	C	48
5	向陽小学校	体育館	20	小学校	体育館	RC	地上2階	1,065㎡	1987年	昭和62年	32年	新耐震					B	B	B	B	B	75
6	向陽小学校	倉庫(19)	19	小学校	倉庫	S	地上1階	38㎡	1977年	昭和52年	42年	旧耐震					D	B	C	C	C	48
7	向陽小学校	玄関棟	21	小学校	校舎	RC	地上1階	120㎡	1992年	平成4年	27年	新耐震					B	B	B	B	B	75
8	向陽小学校	職員玄関	22	小学校	校舎	S	地上1階	17㎡	1993年	平成5年	26年	新耐震					C	B	B	B	B	72
9	向陽小学校	プール付属棟	23	小学校	プール付属室	RC	地上1階	112㎡	1976年	昭和51年	43年	旧耐震					D	D	C	C	D	25
10	向陽小学校	倉庫（24）	24	小学校	倉庫	S	地上1階	8㎡	1995年	平成7年	24年	新耐震					B	B	B			56
11	向陽小学校	給食室出入口	25	小学校	給食室	S	地上1階	13㎡	2003年	平成15年	16年	新耐震					B	B	B	B	B	75
12	向陽小学校	倉庫(31)	31	小学校	倉庫	S	地上1階	6㎡	2014年	平成26年	5年	新耐震	NG	2008年	済	2009年	B	B	B			56
13	向陽小学校	第1留守家庭児童会	-	児童会	児童会	S	地上1階	297㎡	1975年	昭和50年	44年	旧耐震					C	C	C	C	C	40
14	第2向陽小学校	南校舎	1-1, 2, 3, 4	小学校	校舎	RC	地上3(2)階	2,760㎡	1964年	昭和39年	55年	旧耐震	NG	2008年	済	2009年	C	C	C	C	C	40
15	第2向陽小学校	北校舎	3-1, 2, 3	小学校	校舎	RC	地上3階	1,720㎡	1967年	昭和42年	52年	旧耐震	NG	2009年	済	2013年	C	C	C	C	C	40
16	第2向陽小学校	体育館	4	小学校	体育館	RC	地上2階	767㎡	1968年	昭和43年	51年	旧耐震	NG	2009年	済	2014年	B	C	C	B	C	48
17	第2向陽小学校	給食室	10	小学校	給食室	S	地上1階	213㎡	1990年	平成2年	29年	新耐震					B	B	B	D	D	58
18	第2向陽小学校	体育倉庫	5	小学校	倉庫	W	地上1階	33㎡	1967年	昭和42年	52年	旧耐震					A	C	C	C	C	45
19	第2向陽小学校	炭焼小屋	8	小学校	炭焼小屋	S	地上1階	7㎡	1981年	昭和56年	38年	新耐震					B	B	B	B	B	75
20	第2向陽小学校	プール専用付属室	9	小学校	プール付属室	W	地上1階	60㎡	1969年	昭和44年	50年	旧耐震					C	C	C	C	C	40
21	第2向陽小学校	体育倉庫	11	小学校	倉庫	S	地上1階	15㎡	1992年	平成4年	27年	新耐震					B	B	B	B	B	75
22	第2向陽小学校	第2留守家庭児童会	-	児童会	児童会	S	地上1階	161㎡	1982年	昭和57年	37年	新耐震					C	C	B	B	B	62
23	第3向陽小学校	北校舎西側棟	1	小学校	校舎	RC	地上3階	1,063㎡	1970年	昭和45年	49年	旧耐震	NG	2009年	済	2010年	B	C	C	C	D	39
24	第3向陽小学校	北校舎西側棟給食室	1-2	小学校	給食室	RC	地上3階	225㎡	1970年	昭和45年	49年	旧耐震					B	B	C	C	D	49
25	第3向陽小学校	北校舎東側棟	6-1, 2, 3	小学校	校舎	RC	地上3(2)階	1,814㎡	1970年	昭和45年	49年	旧耐震	NG	2008年	済	2009年	B	C	C	C	D	39
26	第3向陽小学校	南校舎	7-1, 2	小学校	校舎	RC	地上3階	1,984㎡	1971年	昭和46年	48年	旧耐震	NG	2009年	済	2013年	C	B	C	C	D	46
27	第3向陽小学校	体育館	3	小学校	体育館	RC	地上2階	803㎡	1973年	昭和48年	46年	旧耐震	NG	2006年	済	2014年	B	B	C	C	C	53
28	第3向陽小学校	体育倉庫(4)	4	小学校	倉庫	S	地上1階	33㎡	1975年	昭和50年	44年	旧耐震					A	B	C			45
29	第3向陽小学校	体育倉庫(5)	5	小学校	倉庫	S	地上1階	15㎡	1990年	平成2年	29年	新耐震					B	B	B			56
30	第3向陽小学校	第3留守家庭児童会	-	児童会	児童会	S	地上1階	168㎡	1984年	昭和59年	35年	新耐震					C	C	B	B	B	62
31	第4向陽小学校	北校舎	9-1, 2, 3, 4	小学校	校舎	RC	地上3階	1,015㎡	1972年	昭和47年	47年	旧耐震					C	C	A	A	A	78
32	第4向陽小学校	西＋中校舎西	1-1, 2, 3	小学校	校舎	RC	地上3階	2,407㎡	1972年	昭和47年	47年	旧耐震	NG		済	2011年	D	D	C	C	C	29
33	第4向陽小学校	南校舎西	2	小学校	校舎	RC	地上3階	1,189㎡	1974年	昭和49年	45年	旧耐震	NG		済	2014年	D	D	C	C	C	29
34	第4向陽小学校	南校舎東	4	小学校	校舎	RC	地上2階	580㎡	1977年	昭和52年	42年	旧耐震	OK				C	D	C	C	C	31
35	第4向陽小学校	中校舎東	10	小学校	校舎	RC	地上3階	578㎡	1979年	昭和54年	40年	旧耐震	NG		済	2009年	C	C	C	C	C	40
36	第4向陽小学校	渡廊下棟	7	小学校	校舎	RC	地上2階	69㎡	1974年	昭和49年	45年	旧耐震	OK				A	D	C	C	C	37
37	第4向陽小学校	体育館	3	小学校	体育館	RC	地上2階	787㎡	1976年	昭和51年	43年	旧耐震	NG		済	2014年	B	B	C	A	B	65
38	第4向陽小学校	給食棟	12	小学校	給食室	S	地上1階	284㎡	2010年	平成22年	9年	新耐震					B	B	B	B	B	75
39	第4向陽小学校	プール専用付属棟	5	小学校	プール付属室	RC	地上1階	12㎡	1973年	昭和48年	46年	旧耐震					B	C	D	C	C	32
40	第4向陽小学校	体育倉庫	6	小学校	倉庫	S	地上1階	15㎡	1991年	平成3年	28年	新耐震					B	B	B	B	B	75
41	第4向陽小学校	廊下	11	小学校	校舎	S	地上1階	69㎡	2000年	平成12年	19年	新耐震					B	B	B	B	B	75
42	第4向陽小学校	エレベータ	8	小学校	校舎	S	地上3階	9㎡	2000年	平成12年	19年	新耐震					B	B	B	B	B	75
43	第4向陽小学校	第4留守家庭児童会	-	児童会	児童会	S	地上1階	201㎡	1992年	平成4年	27年	新耐震					B	B	B	B	B	75
44	第5向陽小学校	北校舎西	1-1, 2	小学校	校舎	RC	地上4階	2,449㎡	1974年	昭和49年	45年	旧耐震	NG	2003年	済	2004年	C	C	C	C	C	40
45	第5向陽小学校	北校舎西給食室	1-3	小学校	給食室	RC	地上4階	233㎡	1974年	昭和49年	45年	旧耐震					C	B	C	C	D	46
46	第5向陽小学校	中校舎＋南校舎	9-1, 2	小学校	校舎	RC	地上3階	1,535㎡	1974年	昭和49年	45年	旧耐震	OK	2003年			C	C	C	C	C	40
47	第5向陽小学校	北校舎東	10-1, 2, 3	小学校	校舎	RC	地上4階	1,799㎡	1977年	昭和52年	42年	旧耐震	NG	2009年	済	2009年	B	C	C	C	C	43
48	第5向陽小学校	体育館	5	小学校	体育館	S	地上2階	803㎡	1977年	昭和52年	42年	旧耐震	NG	2009年	済	2014年	B	B	C	C	C	53
49	第5向陽小学校	プール付属棟	2	小学校	プール付属室	RC	地上1階	32㎡	1975年	昭和50年	44年	旧耐震					C	D	C	C	D	28
50	第5向陽小学校	炭焼小屋	4	小学校	炭焼小屋	S	地上1階	7㎡	1981年	昭和56年	38年	新耐震					C	C	B	B	B	62

● 学校施設の劣化状況一覧（2／2）

	学校名	建物名	棟番号	用途区分		構造	階数	延床面積	建築年度		築年数	耐震安全性		診断実施年	補強有無	補強実施年	劣化状況評価					
				種別	建物用途				西暦	和暦		基準	診断				屋根屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備	健全度
51	第5向陽小学校	給食室出入口	6	小学校	給食室	S	地上1階	8 m ²	2002年	平成14年	17年	新耐震					B	B	B	B	B	75
52	第5向陽小学校	第5留守家庭児童会	-	児童会	児童会	S	地上1階	288 m ²	1987年	昭和62年	32年	新耐震					B	B	B	B	B	75
53	第6向陽小学校	北校舎	1	小学校	校舎	RC	地上3階	1,920 m ²	1979年	昭和54年	40年	旧耐震	OK	2009年			D	D	C	C	C	29
54	第6向陽小学校	中校舎＋南校舎	2-1	小学校	校舎	RC	地上3階	2,412 m ²	1979年	昭和54年	40年	旧耐震	OK	2009年			C	D	C	C	C	31
55	第6向陽小学校	中校舎＋南校舎給食室	2-2	小学校	給食室	RC	地上3階	223 m ²	1979年	昭和54年	40年	旧耐震							C	C	D	22
56	第6向陽小学校	体育館	3	小学校	体育館	RC	地上2階	824 m ²	1979年	昭和54年	40年	旧耐震	NG	2009年	済	2012年	C	B	B	B	B	72
57	第6向陽小学校	体育倉庫	4	小学校	倉庫	S	地上1階	40 m ²	1979年	昭和54年	40年	旧耐震					B	B	B	B	B	75
58	第6向陽小学校	プール付属室(7)	7	小学校	プール付属室	S	地上1階	37 m ²	1980年	昭和55年	39年	旧耐震					B	B	C	C	D	49
59	第6向陽小学校	プール付属室(8)	8	小学校	プール付属室	S	地上1階	31 m ²	1980年	昭和55年	39年	旧耐震					B	B	C	C	D	49
60	第6向陽小学校	第6留守家庭児童会	-	児童会	児童会	S	地上1階	106 m ²	1980年	昭和55年	39年	旧耐震					C	C	B	B	B	62
61	勝山中学校	西校舎	10-1, 2, 3	中学校	校舎	RC	地上3階	2,606 m ²	1960年	昭和35年	59年	旧耐震	NG	2008年	済	2011年	D	D	D	D	D	10
62	勝山中学校	東校舎	13	中学校	校舎	RC	地上3階	1,544 m ²	1968年	昭和43年	51年	旧耐震	NG	2008年	済	2010年	D	D	D	D	D	10
63	勝山中学校	北校舎	16-1, 2	中学校	校舎	RC	地上3(4)階	1,687 m ²	1971年	昭和46年	48年	旧耐震	NG	2008年	済	2011年	D	D	D	D	D	10
64	勝山中学校	南校舎	18-1, 2	中学校	校舎	RC	地上3階	1,389 m ²	1976年	昭和51年	43年	旧耐震	NG	2008年	済	2011年	D	D	D	D	D	10
65	勝山中学校	体育倉庫	19	中学校	倉庫	S	地上1階	39 m ²	1976年	昭和51年	43年	旧耐震					C	C	C	C		35
66	勝山中学校	部室	22	中学校	部室	S	地上1階	81 m ²	1982年	昭和57年	37年	新耐震					C	D	B	B		44
67	勝山中学校	昇降口	24	中学校	校舎	RC	地上1階	112 m ²	1992年	平成4年	27年	新耐震					C	B	B	B	B	72
68	勝山中学校	体育館	26	中学校	体育館	RC	地上2階	1,263 m ²	1996年	平成8年	23年	新耐震					C	C	B	B	B	62
69	勝山中学校	倉庫1	29	中学校	倉庫	S	地上1階	31 m ²	2011年	平成23年	8年	新耐震					A	A	A	A	A	100
70	勝山中学校	倉庫2	30	中学校	倉庫	S	地上1階	31 m ²	2011年	平成23年	8年	新耐震					A	A	A	A	A	100
71	勝山中学校	配膳室	31	中学校	配膳室	S	地上1階	77 m ²	2018年	平成30年	1年	新耐震					A	A	A	A	A	100
72	西ノ岡中学校	北校舎	1-1, 2	中学校	校舎	RC	地上4階	3,125 m ²	1974年	昭和49年	45年	旧耐震	NG	2007年	済	2008年	C	C	C	C	C	40
73	西ノ岡中学校	南校舎西	4	中学校	校舎	RC	地上3階	934 m ²	1976年	昭和51年	43年	旧耐震	NG	2009年	済	2013年	C	C	C	C	C	40
74	西ノ岡中学校	南校舎東	9	中学校	校舎	RC	地上3階	564 m ²	1985年	昭和60年	34年	新耐震					B	C	C	B	B	52
75	西ノ岡中学校	体育館	3	中学校	体育館	RC	地上2階	1,026 m ²	1975年	昭和50年	44年	旧耐震	NG	2009年	済	2013年	C	C	C	C	C	40
76	西ノ岡中学校	機械室	2	中学校	機械室	S	地上1階	28 m ²	1974年	昭和49年	45年	旧耐震					C	C	C	C	C	40
77	西ノ岡中学校	北校舎廊下	12	中学校	校舎	S	地上1階	144 m ²	2008年	平成20年	11年	新耐震					C	C	B	B	B	62
78	西ノ岡中学校	プール専用付属室	10-1	中学校	プール付属室	RC	地上2階	265 m ²	1994年	平成6年	25年	新耐震					D	B	C	B	D	49
79	西ノ岡中学校	倉庫1	10-2	中学校	倉庫	RC	地上1階	58 m ²	1994年	平成6年	25年	新耐震					B	B	B	B	B	75
80	西ノ岡中学校	倉庫2	11	中学校	倉庫	S	地上1階	31 m ²	1994年	平成6年	25年	新耐震					B	B	B	B	B	75
81	西ノ岡中学校	屋内運動場の玄関・中屋	13	中学校	武道場	S	地上1階	34 m ²	2013年	平成25年	6年	新耐震					A	A	B	B	B	84
82	西ノ岡中学校	武道場	14	中学校	武道場	S	地上1階	426 m ²	2013年	平成25年	6年	新耐震					B	B	C	B	B	62
83	西ノ岡中学校	旧昇降口	7	中学校	校舎	S	地上1階	99 m ²	1977年	昭和52年	42年	旧耐震					A	A	A	A	A	100
84	西ノ岡中学校	学校給食センター	15	中学校	給食室	S	地上2階	943 m ²	2018年	平成30年	1年	新耐震					A	A	A	A	A	100
85	西ノ岡中学校	昇降口	16	中学校	校舎	S	地上1階	47 m ²	2018年	平成30年	1年	新耐震					A	A	A	A	A	100
86	寺戸中学校	南校舎	1	中学校	校舎	RC	地上4階	3,135 m ²	1981年	昭和56年	38年	新耐震					B	C	C	C	C	43
87	寺戸中学校	渡廊下	2	中学校	校舎	RC	地上3階	37 m ²	1981年	昭和56年	38年	新耐震					B	C	B	B	B	65
88	寺戸中学校	北校舎	3	中学校	校舎	RC	地上4階	1,927 m ²	1981年	昭和56年	38年	新耐震					C	C	C	B	B	49
89	寺戸中学校	体育館	4	中学校	体育館	RC	地上2階	1,021 m ²	1981年	昭和56年	38年	新耐震					A	C	B	B	B	67
90	寺戸中学校	部室	7	中学校	部室	S	地上1階	43 m ²	1986年	昭和61年	33年	新耐震					B	B	B	B	B	75
91	寺戸中学校	倉庫1	8	中学校	倉庫	S	地上1階	10 m ²	1981年	昭和56年	38年	新耐震					B	B	B	B	B	75
92	寺戸中学校	体育器具庫	6	中学校	倉庫	S	地上1階	44 m ²	1981年	昭和56年	38年	新耐震					C	B	B	B	B	72
93	寺戸中学校	倉庫2	10	中学校	倉庫	S	地上1階	5 m ²	2003年	平成15年	16年	新耐震					B	B	B	B	B	75
94	寺戸中学校	倉庫3	11	中学校	倉庫	S	地上1階	49 m ²	2013年	平成25年	6年	新耐震					B	B	B	B	B	75
95	寺戸中学校	プール専用付属室及び倉庫	9-1, 2	中学校	プール付属室	RC	地上2(1)階	394 m ²	1995年	平成7年	24年	新耐震					C	C	C	B	D	41



向日市小中学校個別計画

令和2年5月

向日市

向日市教育委員会

〒617-8665 向日市寺戸町中野 20 番地

TEL 075-931-1111 FAX 075-931-2555
